科目名	短期海外研修B							年度	2025
英語科目名	Short term study abroad B							学期	通年
学科・学年	スポーツトレーナー科 2年次	必/選	選※	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	杉浦	教員の実務経験		有	実務経験の職種 パーソ		ナルトレーナー		

【科目の目的】

アメリカのスポーツ文化に触れ、学び、スポーツ産業を担う人間として成長することを目的とします。また異国の文化や多人種 との交流を通じて人間的に成長することも目的とします。

【科目の概要】

アメリカの州立大学などにおいて人体解剖、テーピング、コンディショニングなどの実習を体験し、最新のトレーナー教育についての理解を深めます。

【到達目標】

- A. 専門力
- B. 人間力
- C. 異文化についての理解

【授業の注意点】

現地コーディネーター、引率教員の指示に従い、身勝手な行動は絶対に取らないでください。 貴重品の管理には注意し、とくにパスポートの紛失がないようにしてください。たくさんの経験をするために過密スケジュールとなりますの で、各自、体調管理の徹底をお願いします。ホテルでの朝食をしっかりと取りましょう。 短期海外研修Aを取得した学生は、グループをまとめるなどリーダー的な役割を担ってもらいます。

The College of the Co							
評価基準=ルーブリック							
ルーブリック	レベル3		レベル2		レベル1		
評価	優れている		ふつう		もう少し		
到達目標 A	日々の学びと比較して、違いを深く理解 し、積極的に研修に参 加		積極的に研修に参加		自分なりのペースで研 修に参加		
到達目標 B	語学含め事前学習をし 積極性を持って研修に 参加		研修に向けて事前学習 をして臨み、現地で安 全に楽しみながら過ご す		少しでも英会話をし、 現地で安全に楽しみな がら過ごす		
到達目標 C	しっかりと事前学習を し、日米の違いから、 目指すべく目標を設定 できる		しっかりと事前学習を し、日米の違いを理解 できる		事前学習をし、日米の 違いを理解できる		

【教科書】

配布プリント

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

平常点

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

	科目名	短期海外研修B				年度	20	25
	英語表記	Short term study abroad B			学期	通	年	
回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標=修得するスキル			自己評価
			1 海外渡航		パスポートの申請等渡航に関して			
1 オリエンテーショ	研修の理解	2 現地での過ごし方		現地での生活全般				
				3 テーマの理解 研修内容・研修中の生活				
		トレーナー教育環境の	1	1 施設見学				
2	2 大学施設視察		2	ATルーム	■ 日米の違いについて		3	
	理解		3 S&Cルーム					
			1	1 キャリアについて ATやS&Cとして職を得るまで				
3	大学施設視察	トレーナーの役割	2 求められるスキル 必要なスキル・知識・資格				3	
3 八丁旭队戊朱	「アンプリングスト		活躍のフィールド	職業として活躍できるフィールド				
4	献体解剖学	人体の構造		体幹	筋・骨・関節・神経・血管などを献体解剖学を通じて深 く理解する			
5	献体解剖学	人体の構造	1	上肢	筋・骨・関節・神経・血管などを献体解剖学を通じて深 く理解する			
6	献体解剖学	人体の構造	1	下肢	筋・骨・関節・神経・血管などを献体解剖学を通じて深 く理解する			
		パフォーマンスアップ のためのS&C	1 W-UP PクティブW-UP					
7 S&C実技	S&C実技		2 主運動 パフォーマンスアップの実技				3	
			3	C-DOWN	C-DOWNN実技			
8	スポーツクリニッ ク視察	トレーナーの役割・働き	1	視察	スポーツ医療分野でトレーナーに求められる知識・スキ ル		3	
			1	理論	アスレティックリハビリテーション理論			
9	スポーツクリニッ ク視察	アスレティックリハビ リテーション	2	実技	ケアトレーニング		3	
10	・ジム視察	日米の違いについて	1	視察	施設・設備・システムの理解		3	
	ンム倪祭 12 13	宗 日本の遅いについて 1 沈宗 旭成・成備・フヘアムの圧解		からは 以間・マハノ ムツを作				
12								
13								
14	プロスポーツ観戦	スポーツの興行	1	観戦	スポーツ文化・興行について		3	
15 評価	 方法:1. 小テスト	2. パフォーマンス評価・	3.	み の他				

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等